

指宿市観光ビジョン(案)に関する意見とそれに対する市の考え

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
1	はじめに	<p>新規に、「はじめに」を表紙と目次の間のページに入れたらどうでしょう。本ビジョンの主旨を分かり易く包括的に示し、また、主に観光関係業者と協力して施策を着実に実行する指宿市の意思をビジョンの冒頭で首長が示すことは重要であると考えます。</p>	<p>本ビジョンの策定にあたっては、市民をはじめとした様々な方を交えて協議を行い、目標を定め、それを達成するための戦略を策定したものであり、その実行についても、市全体で取り組んでいくものとしております。そのため、今回のビジョンについては、市長のあいさつを掲載していないところでございます。</p> <p>頂いたご意見につきましては、今後の計画策定の参考とさせていただきます。</p>
2	1	<p>「2. 指宿市の観光ビジョンの位置づけ」の本文又は図中に、連携・整合を図るべき関連計画又は方針として、「霧島錦江湾国立公園満喫プロジェクト」を追記いただきたい。</p> <p>【理由】国内の観光振興政策（P2）の図中左下に示されている「国立公園を世界水準のナショナルパークへ」という改革方針は、指宿も対象範囲に含まれる国立公園満喫プロジェクトのことであり、こういった国の施策方針との連携・整合を図るものである点を明確化すべきと考えるため。</p>	<p>本市の観光施策については、ご提案のプロジェクトのほか、他部門や市内関連団体が国（観光庁や文化庁、農林水産省等）が所管するプロジェクト等に参画しているため、それらを含めた内容とするために、P1の図中に現在記載の「観光立国推進基本計画」に加えて、「その他国等の関連計画・プロジェクト等」を記載します。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
3	1	<p>タイトルの「序章・・・1は「第1章・・・」とし、以下の「第1章・・・」等は章番号を繰り下げたらどうでしょう。</p> <p>すなわち、「序章」には「目的」や「位置づけ」、「期間」といった本ビジョンの基本的な事項が記述されており、「手始め」を意味する「序章」は適切な用語ではないと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり修正いたします。</p>
4	2～11	<p>「第1章」は、本ビジョンの最後に「資料編」を設けて、そこに移したらどうでしょう。現状の「第3章」は単なる資料の意味合いが強く、本論に入るまで間延びしすぎていると感じます。</p>	<p>本ビジョン策定にあたっては、国や県の観光振興政策、及び全国的な観光動向を踏まえた上で課題の整理や策定に際しての基本的な考え方を整理しており、ご指摘の部分については本編に記載が必要だと考えております。</p> <p>そのため、第1章についてはこのままとさせていただきます。</p>
5	5	<p>DMOが大きく取り上げられています。指宿市での現状はどうなっているのでしょうか。</p>	<p>令和3年度に候補DMOとして認定されています。今後、登録DMOとしての認定に向け、本市の観光マーケティングや産業間の連携の推進などを実施していくものとなっております。</p>

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
6	12	<p>「(2) 新型コロナウイルス・・・」の内容は、例えば、3年後に読んでも違和感のないような文言に修正した方が良いと思います。</p> <p>また、この事項は「特性」ではなく全国共通のものであるし、P51の2～3行目にも特異な2年間の扱いをすると記していることから、資料編に移すなどの工夫をした方が良いと思います。</p>	<p>本項目では、主に指宿市における観光の現状を記載しており、それに即した内容で記載しております。また、ご指摘にありますように、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響は、本市のみの特性ではありませんが、今回のビジョン策定にあたっては、コロナが及ぼす観光産業への影響への対応も目的の一つとなっております。</p> <p>P52での記載については、あくまでも数値目標を考える上で基準をコロナ禍前である令和元年におくことを説明するものであり、本ビジョン策定にあたってはコロナによる影響を踏まえた上で内容を検討しております。</p> <p>そのため、本項目については、このままとさせていただきます。</p>
7	12	<p>◎ホスピタリティにあふれる人柄等、豊富な地域資源に恵まれています。</p> <p>→○菜の花マラソン等のイベント以外では、市民や事業者のホスピタリティの意識が薄く、また、観光客等にホスピタリティが伝わりにくいので、講習会を開き日常的に醸成したほうがよい。</p> <p>○「街なか案内人」を登録し、商店や施設等に「街なか案内所」の表示をして観光客等が立ち寄りやすくする。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
8	12	<p>◎一方で、本市には眺めて楽しむだけの物見遊山的な観光地が多いのが実情です。</p> <p>→○物見遊山の「映える」スポットを紹介して魅力を深堀りする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開聞岳の撮影スポット（大山、岡兒ケ水、浜兒ケ水、川尻、長崎鼻、西大山駅、開聞仙田、池田湖、フラワーパーク、穎娃町瀬平公園、知覧町の茶ばっけん丘） ・スノーピー山と地熱発電所 ・山川港（フェリーなんきゅう、道の駅 活お海道） ・区営うなぎ温泉周辺 	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
9	13	<p>本ビジョンの全ての「図・表」に言えることですが、「番号」と「タイトル」を付けた方が良いと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり修正いたします。</p>

No	該当ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
10	15	<p>・2011年と2019年の比較で、指宿地区のみが総入込客数、宿泊客数が減少していることについて、その理由の分析が不十分ではないか。単に「篤姫」のなごりから「西郷どん」への大河バイアスなのか、それとも修学旅行生向けの体験プログラムコンテンツで負けているのか、関係者へのフォーカスグループディスカッションは試みられたのだろうか。</p> <p>宿泊者の属性別（個人、修学旅行、その他団体、外国人など）の積み上げ棒グラフによる年次推移を示してほしい。いずれにしても、この理由を知ることが次の一手を考えるうえで不可欠であると思われる。追加調査するなり、すでに判明しているなら、明記すべきである。</p> <p>・また2011年は新幹線開通の年とはいえ東日本大震災の起きた年でもあり、比較対象に選ぶことが適当かどうか疑問もある。</p>	<p>市では、毎年指宿市観光統計を発行し、観光入込客数の属性等を公表しております。しかしながら、ご指摘の内容につきましては、検証を進める中で不足していた点であると認識しております。今後、改めて調査研究を進め、事業展開に活かしていきたいと考えております。</p>
11	16～17	<p>この2ページは、単なる資料、あるいは、ビジョン期間中に頻繁に起こる事項ではないため、最後の「資料編」に移した方がよい。後者についてはP51の2～3行目にも類似の理由を記している。</p> <p>また、P16の結果は指宿への入込客数と連動しておらず、「温泉地としてのブランド力は高い」というのも、あくまでもこのアンケート結果でのことだと認識した方がよいと思います。</p>	<p>P16については、一例としてこのアンケート調査を掲載しておりますが、他の同様なアンケートにおいても、指宿温泉の評価は高いものとなっております。これらのアンケート結果がすべてではないと認識しておりますが、一定の知名度はあるものと捉えてよいものと考えております。</p> <p>また、P17については、先述のとおり、本ビジョンの策定の目的として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響への対応もあることから、入込客数への影響についても記載の必要があると考えております。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
12	18	<p>・マクロミル社のモニターの仕組みについて説明されるべき。(モニターの何らかの属性に偏向がある可能性大)</p> <p>・モニター会員の居住地ごとの年齢分布も示してほしい。</p> <p>・(4) 指宿市への来訪経験、(7) 今後一年以内の・・・来訪意向、(8) 指宿市への非来訪者については、それぞれ年齢(年代)別のクロス集計も示してほしい。</p>	<p>一般的なインターネット調査と同様、以下の方法でモニターの抽出が行われています。</p> <p>1. 東京, 大阪, 福岡, 鹿児島に居住している方のうち, 無作為に選ばれた 10,000 人を対象に, 鹿児島県, または指宿市への来訪経験の有無を調査。</p> <p>2. 1 で「指宿市への来訪経験がある」及び「指宿市への来訪経験がない」と回答した方のうち, 年代, 居住地, 男女の別の割合を考慮し, 1,040 名を抽出し, 詳細なアンケート調査を実施。</p> <p>なお, 今回のビジョン(案)の中では, 課題抽出の上で必要と判断したものを抜粋して掲載しております。</p> <p>頂いたご意見につきましては, 次期計画策定の際の参考とさせていただきます。</p>
13	18	<p>このページにある「マクロミル社」は, 個別民間企業名を記さずに「観光調査会社」などとした方が良いと思います。</p>	<p>ご指摘の通り「マクロミル社」を「インターネットリサーチ会社」に修正いたします。</p>

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
14	18	<p>3- (1) には回収数 1,040 名と、同一 (2) には N=10,000 とありますが、両者の関係はどういうことになっていますか？</p>	<p>調査方法につきましては、以下の流れで行われております。</p> <p>1. 東京、大阪、福岡、鹿児島に居住している方のうち、無作為に選ばれた 10,000 人を対象に、鹿児島県、または指宿市への来訪経験の有無を調査</p> <p>2. 1 で「指宿市への来訪経験がある」及び「指宿市への来訪経験がない」と回答した方のうち、年代、居住地、男女の別の割合を考慮し、1,040 名を抽出し、詳細なアンケート調査を実施</p> <p>したがって、N=10,000 とありますのは、上記 1 に該当する方のサンプル数、回収数 1,040 とありますのは上記 2 のサンプル数となっております。</p>
15	19	<p>同一 (3) に n=5,083 とありますが、どういことですか？</p> <p>なお、サンプル数の「N」、「n」は文字の統一が必要です。</p>	<p>ご指摘の項目につきましては、P18 (2) で「鹿児島県に行ったことがある」と回答した 5,083 人に追加で行われた質問となっております。</p> <p>また、「N」と「n」については、一つ前の項目で記載しております調査の流れにおける、1 の 10,000 人を「N」、そこから追加で質問をした方や抽出された方については「n」とし、記号を使い分けております。</p>

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
16	18～20	3つの表中には調査人数が丸められているものが有り,この3つの調査は別々のものか? 最初の表との関係はどうなっているか?	P18及びP20の調査につきましては,二つ前の項目で記載しております調査の流れにおける,1の10,000人を対象に行われた調査であり,P19の調査につきましては,一つ前の項目で記載しているように,追加で行われた質問となりますのでともに調査人数は実数となっております。
17	26	丸色は凡例を付けた方がいいと思います。	該当の散布図については,要素数が多いこと,白黒印刷した際に分かりづらくなることから,このままとさせていただきます。
18	29, 34	<p>P29では,次のとおりとなっております。</p> <p>4 指宿市の課題の整理</p> <p>(1)指宿市の現状からみた課題と解決の方向性</p> <p>P34では,次のとおりとなっております。</p> <p>第3章 ビジョンのコンセプト及び基本戦略</p> <p>1 策定にあたっての基本的な考え方</p> <p>2 ビジョンの軸となるコンセプト</p> <p>3 ビジョンの基本戦略</p> <p>すなわち,タイトルがそれぞれ上下で異なっており統一感に欠けるため,工夫した方が良いと思います。</p>	<p>P29～32については,指宿市の現状や地域資源調査結果,また全国的な動向から導きだせる本市観光の課題と,その解決の方向性を記載しております。</p> <p>第3章(P34以降)については,その課題や解決の方向性を踏まえた上での,本ビジョン策定の考え方やコンセプト・基本戦略等を記載しているものでございます。</p>

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
19	29～34	<p>P29の「4指宿市の課題の整理」の課題1～課題7までと、P34の「1策定にあたっての基本的な考え方」の(1)～(7)までを見ると、多くの項目が脈絡なく提示されているように見え、また、両者の項目の互いの関係もはっきりしません。</p> <p>項目を整理・統合するなどし、また、並べ直したらどうでしょうか。</p>	<p>P34～36の項目につきましては、整理された課題を踏まえた上で、今後市の観光振興を図る上で特に念頭に置いておくべき考え方を含めて記載しております。</p> <p>そのため、それぞれの課題に対応した項目ではなく、市として特に必要と考える項目を記載しております。</p> <p>なお、それぞれの課題に対しては、その解決の方向性を各基本戦略に落とし込んでおります。</p>
20	29	<p>P29の「課題」の下にいきなりその回答に当たる「解決の方向性」が示されていますが、これはむしろP34の(1)～(7)の関係ある所に盛り込むなどしたらどうでしょうか。</p>	<p>「解決の方向性」については、それぞれの「課題」とセットになるものと考えております。</p> <p>「解決の方向性」は各基本戦略及びアクションプランを考える上での土台となるものと考えており、P34～の項目については一つ前の意見の回答として記載しているように市として必要と考える項目を記載しているため、今回のビジョンにおいては別々に記載いたします。</p>
21	29	<p>◎長く滞在する場所(宿泊地)として選ばれづらい状況となっています。</p> <p>→○「近いので日帰りができてしまう」熱海では、飲食店業界が若年層をターゲットに「映えるグルメ」を提供して賑わっている。日帰り客にグルメ以外の魅力をアピールすることで「次は泊まろう」となる。</p> <p>○地元食材を使用して、若い人たちが好む、パスタ、洋食、ファストフード、スイーツの開発・提供。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
22	29	<p>◎長く滞在する場所(宿泊地)として選ばれづらい状況となっています。</p> <p>◎新たな魅力を再構築し、従来の「指宿=砂むし温泉」だけではない観光スタイルを目指す必要があります。</p> <p>→○地域外からの観光客等を迎入れられるように、市内のクリエイター（農林漁業者、製造業、工芸品）をブラッシュアップし、「稼げる観光資源」として代金をいただけるように再構築する。</p> <p>○クリエイターの現場・施設で半日・一日・数日過ごせるプログラムを紹介する。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
23	29	<p>◎「お宝資源」の磨き上げや、これらを活用した産業間の連携による付加価値の向上等、砂むし温泉以外にも楽しめる仕掛けづくりが必要です。</p> <p>→○フラワーパークと連携し、花の愛好者向けのワークショップを定期的実施する。</p> <p>→○ホテル・旅館の土産品コーナーに囲い込もうとせず、市内のクリエイター（農林漁業者、製造業、工芸品）や土産品店、飲食店を紹介し、お客様の「指宿への満足感」を高めるためのバリュー・ネットワークを構築する。</p> <p>○買い物を道の駅で終結させようとせず、出品者の事業所や市内のクリエイター（農林漁業者、製造業、工芸品）を紹介し、道の駅が「指宿の水先案内人」としての役割を果たす。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
24	30	<p>◎来訪動機となり得る情報提供の仕組みと、情報発信ツールの活用方法の見直しを行い、砂むし温泉以外の地域資源を知ってもらう取り組みが必要です。</p> <p>→○公式ホームページよりも Google 検索や SNS での発信が効果的である。</p> <p>○外部のインフルエンサーに頼むと一過性になってしまうので、「市民の SNS 使用率日本一」を目指して取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民講座，学校教育，商店街での SNS ワークショップ ・観光客等が拡散したくなるスポットの発掘，かわいい看板の設置 ・クリエイター（職人・名人・農家）とのツーショット自撮り <p>○Google ビジネスプロフィールの活用支援（講習会，日常的な訪問支援）</p> <p>○市内の小売店や体験施設に「じゃらん Air ペイ」を導入して利用者の利便性を向上させ，売上拡大を図る。</p>	<p>頂いたご意見につきましては，今後の参考とさせていただきます。</p>
25	30	<p>◎地域外の地域資源と連携し，共通のテーマやストーリー性を持たせた滞在したくなる魅力を作り上げるなど，宿泊者数の減少に歯止めをかける誘客の仕掛けが必要です。</p> <p>→○宿泊施設の少ない南九州市と連携し，武家屋敷，釜蓋神社，特攻平和会館，瀬平公園等を含めたドライブコースを紹介する。</p>	<p>頂いたご意見につきましては，今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
26	31	<p>◎アフターコロナに向けて需要が見込まれるインバウンドに対して、課題の洗い出しや有効なプロモーションの方法等、将来を見据えて効果的な対策が必要です。</p> <p>→○「日本の神社仏閣の文化」を体験してもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青隆寺，開聞神社，指宿神社，一般寺院で「お詣りする」「法話を聴聞する」ことを体験し，「お賽銭」「お布施」として体験料をいただく。 <p>○市内のクリエイター（農林漁業者，製造業，工芸品）をブラッシュアップするとともに，現場・施設，商品・サービス，Web サイト等の英語表記や通訳アプリを導入等を奨励し，その費用を行政・団体が援助する。</p>	<p>頂いたご意見につきましては，今後の参考とさせていただきます。</p>
27	31	<p>◎観光等で訪れる一時的な交流に加え，持続的な関わりを持つ，コアな指宿ファンを獲得するための仕掛けが必要です。</p> <p>→○フラワーパーク，花卉生産農家，花屋，および野菜農家等と連携し，生産現場や施設等において，花や野菜づくりの愛好者向けのワークショップを週末ごとに実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指宿来訪の都度，または市内での消費金額に応じてポイントを付与し，そのポイントに応じたメリットを返礼することでコアな指宿ファンを獲得する。 	<p>頂いたご意見につきましては，今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
28	32	<p>◎感染防止を徹底するとともに、コロナ禍における旅行ニーズに合った商品を造成するなどして、観光産業を中心とした本市の地域経済の循環を図っていく必要があります。</p> <p>→○ペット産業が勃興していることから、「ペットと泊まれる宿」「ペット預かり施設」「ペットのための温泉」「ドッグパーク(ドッグラン)」等を整備する。</p> <p>○グランピング施設を整備する。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
29	34	<p>「1 策定にあたっての基本的な考え方」は、内容を見ると、「これからの観光振興における考え方」などとするのが適切ではないか。</p>	<p>本ビジョン策定の目的は、今後の本市の観光振興を図るものであり、文意的にはご指摘の内容でも合致すると考えます。</p> <p>その上で、本項目については、本ビジョンのコンセプト・基本戦略を策定する前提としての考え方を記載しておりますので、現状のままの記載とさせていただきます。</p>
30	35	<p>順序として、P37「2 ビジョンの軸となるコンセプト」をP34「1 策定にあたっての基本的な考え方」の前に持ってきた方が良くはないか。P38でもそのような順序になっています。</p>	<p>策定に際して、ご指摘の順番での記載も検討しておりましたが、全国的な動向、本市の現状や課題を踏まえた上で、ビジョン策定にあたっての基本的な考え方を導き、それを実現させるためのコンセプト・基本戦略であるとの結論となりました。</p> <p>そのため、記載の順序についてはこのままとさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
31	36	<p>LGBT 法が話題になっており、欧米では更衣室やトイレにおいてトラブルとなっている事例が報道されている。</p> <p>指宿市は温泉地であり、LGBT 法が成立すれば同様の問題が起こることが予想されるため、性自認の悪用を防ぐ対策をお願いしたい。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>
32	36	<p>以下の項目を検討されたい。</p> <p>(8) ((7) の SDGs にも関連するが) 温暖化で強大化する台風に備えたレジリエントなインフラ整備</p> <p>温暖化によりこれまでよりも強大なスーパー台風の襲来が予想されている。高圧線の鉄塔の倒壊が起これば長期の停電の恐れもある。九電配送電への期待もあるが、あわせて電力自給 (コンパクトグリッド) を拡充していくべきと考える。</p> <p>給水設備のレジリエンスも確保されたい。</p>	<p>ご指摘の内容につきましては、防災体制の強化、拡充といった、観光産業のみならず、市全体で検討すべき項目であると考えております。</p> <p>頂いたご意見につきましては、関係部署と共有しながら、今後の計画策定、及び事業展開の参考とさせていただきます。</p>
33	38	<p>基本戦略 1～5 のうち、「基本戦略 4 関係人口の拡大」は、人口減少下にあって指宿市全体で取り組む必要があり、観光という個別案件を扱う本ビジョンの「基本戦略」で取り上げることは適切ですか。</p>	<p>ご指摘のとおり、関係人口の拡大については、市全体で取り組むべき内容だと認識しております。</p> <p>しかしながら、本ビジョンの策定にあたっては、本市のまちづくりを見据えた上で、観光産業として取り組むべき内容をまとめたものであり、しがたって、観光産業という立場からも関係人口を拡大するための施策を実施する必要があると考えております。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
34	40	<p>アクションプランの具体的施策は具体的と言いながら具体的なことは書かれていない。もう少し説明を添えられないだろうか？「ビジョン」であるならば読んだ人が共通のイメージを想念できるよう配慮されるべきでは。</p>	<p>本ビジョンにおいては、思いを共有し施策の方向性を示すことを主眼において策定しており、事業展開等につきましては、この方向性に沿って民間事業者を含めた推進実行委員会を立ち上げ、その中で協議し、時代のニーズに合った施策を進めていくこととしております。そのため、ビジョン内の記載につきましては、案のとおりとさせていただきます。</p>
35	41	<p>様々な観光拠点の景観整備とあるが、日ごろのメンテナンスも含まれるのだろうか。これは観光拠点だけではなく市全域の草刈りなどの景観メンテナンスが望まれる。初めて指宿枕崎線で指宿を訪れたとき、まるでジャングルの中を走っているような泰緬鉄道を彷彿させる野性味を感じたが、他の観光客はどのような感想を持つのだろうか。整備された町並みで観光客を迎える・・・ホスピタリティの表れだと思うのだが。またきれいに草刈りさえされていれば、ヤバいものの遺棄もためらわれるというもの。</p> <p>この実行可能性を高めるために二つのことを提案したい。一つは、草刈りの必要となる場所の形状を、機械作業に適応できる形状に変えていくこと、もう一つは、地域通貨などのインセンティブとなるシステムを整備し草刈りボランティアの参加を促すこと。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
36	40	<p>（その他の拠点の整備）フットパスの整備。車の通らない、土や草を踏んで歩ける比較的狭い道の整備も観光地の魅力向上に寄与すると思います。すでに、西郷どんの道や、新永吉から尾下への道などがNPO法人などにより整備されているが、そのメンテナンスや例えば、尾下一鰻間を整備するなど、歴史的につながりのある場所をフットパスで結ぶのも価値があるのではないだろうか。森林環境譲与税の枠組みでできることも多いのでは。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>
37	41	<p>昨今では外国人来訪者もレンタカー利用がまれではないと思うが、日本の交通システムに不慣れな外国人目線で指宿の交通標識、案内表示等の点検を行い、より安全な移動ができるよう安全性という面でも改善されるべきでしょう。</p> <p>駐車場の場所を工夫することで観光客が必然的に歩く距離を延ばすことができる。例えば砂むし会館の駐車場の位置を少し離れたところにしたりとか。もちろんその道は安全、快適、楽しいものにしなければならないが。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>

No	該当ページ	意見等の概要 (※)	意見に対する市の考え
38	48	<p>・これまで提供されていたコンテンツ、というのを別表でいいですから添付してもらえませんか</p> <p>・伝統的なものにはそこで生まれ、伝えられてきた必然性があり、地域固有の文化の要素となっている。そこには物語もあり、他地域の人々からは珍しく、興味深いことが多い。そういう意味でここで言われるコンテンツの発掘には伝統というキーワードも強調されてしかるべきかと。</p>	<p>本ビジョンにおいては、思いを共有し施策の方向性を示すことを主眼において策定することとしており、個別具体の施策やコンテンツの内容は記載いたしません。なお、現在提供しているコンテンツ等につきましては、市発行の観光パンフレットや市観光HPなどに掲載しております。</p> <p>また、伝統という考え方については、「歴史・文化コンテンツの充実・拡大」として記載しており、今後の施策についてもそれを踏まえて検討していくこととしております。</p>
39	50	<p>コロナ対策の徹底とは、具体的にどのようなことを指すのか。</p> <p>感染対策と言われ続けたことが本当に効果あることなのかももう少し調べて考えていただきたい。</p>	<p>ビジョン(案)に記載の内容についてはあくまで一例としての記載をしております。コロナ対策の内容等につきましては、その時々や国の方針により変わっていくものと考えており、状況に応じて柔軟な対応をしていくものと考えております。</p> <p>頂いたご意見につきましては、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
40	50	<p>以下の項目を検討されたい。 パンデミックを含む緊急事態に対するプレペアドネス</p> <p>新型コロナウイルス初期の対応において台湾など MERS, SARS の経験のあった国や地域が先んじて優れていたことは記憶に新しい。今回のコロナ禍はほぼ一つの区切りの時期を迎えたようであるが、次にまたいつパンデミックが起こるかわからない。このコロナ対策の中でホテルなど宿泊施設の果たした役割は小さなものではない。クルーズ船の乗客を受け入れたホテルをはじめ、宿泊療養に協力した多くの施設の存在は歴史に残るといってもよいのではないか。反面、その後、別のクルーズ船が日本で入港拒否されたのは残念な結果だった。今後も客船の来鹿を期待すると同時に、船内での感染ブレイクアウトの事態には、市内の宿泊施設が受け入れできるように準備できないだろうか。</p> <p>パンデミック以外にも近い将来起こるといわれている南海トラフ地震、また川内原発にもしものことがあったとき、通常の観光が期待できるだろうか。非常時には宿泊施設は避難者の受け入れ施設としても活用できるはずである。</p>	<p>ご指摘の内容につきましては、防災体制の強化、拡充といった、観光産業のみならず、市全体で検討すべき項目であると考えております。</p> <p>頂いたご意見につきましては、関係部署と共有しながら、今後の計画策定、及び事業展開の参考とさせていただきます。</p>

No	該当ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
41	51	<p>文脈からするとKPIではなくKGIではないでしょうか。</p> <p>KPIとしては、例えば、「誘致できたMICEの数」とか「達成したクラウドファンディングの数」とかででしょうか。</p> <p>また、令和5年3月現在の状況からは、目標数値についてはもう少し野心的な方向に修正可能ではないでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本戦略1に関して指宿再来訪・再宿泊者数が指標になりうると思います。が、指標にしない場合にも、その数の把握だけでもしていくべきだと思います。 ・移住促進、ふるさと納税強化のアクションの結果が、提示されているどの指標に貢献するのか、ご説明をお願いします。 ・目標設定の考え方には、①物価上昇率の影響、②為替変動の影響をそれぞれどのように扱うのか説明されるべきだと思います。 	<p>本文中のKPIについては、KGIに修正いたします。なお、個別のKPIについては、今後の施策を進めていく中で事業ごと個別に設定していくこととしております。</p> <p>移住促進については、ふるさと納税の強化を含めた、関係人口の拡大を進めた結果にあるものだと捉えております。そのため、関係人口の拡大を進めるなかで、本市への来訪回数増加や、そこからの口コミ等による新たな来訪者の増加など、宿泊者数を含めた観光入込客数の増加に貢献するものと考えております。</p> <p>その他のご意見につきましては、調査研究を進め、今後の改訂等の参考とさせていただきます。</p>
42	まとめ	<p>本ビジョン（案）では、観光振興のための「意識変容」といったものが感じられません。</p> <p>そこで例えば、観光関係の皆さんは特段の理由がない場合は「鹿児島弁」による「おもてなし」をすることにしたらどうでしょう。観光客にとって「その土地の言葉」はまさしくそこにしかない「お宝資源」であり、「来訪・滞在意欲を高める魅力」といえます。</p> <p>その土地の重要な「アイデンティティ」の一つである「鹿児島弁」、また、「お宝資源」を、自ら遠ざける理由はないはずだと思います。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

No	該当 ページ	意見等の概要（※）	意見に対する市の考え
43	まとめ	<p>昨今、原材料やエネルギーの高騰、人手不足と後継者不足、地域内への観光客の減少など、日本社会の共通課題のほか、特にシニアの経営者が抱えている課題は、スマホやパソコンを操作できない、ホームページがない、地域との連携が取れていない、といったことです。</p> <p>これを解決する方法として、まずは、現在のリアルビジネスのブラッシュアップと再構築をして、デジタルツールで情報を発信して誘客する。そして「地域貢献」の意識を持つということが必要だと考えております。</p>	<p>頂いたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

※頂いたご意見については、内容を損なわないよう一部要約している場合があります。